平成28（2016）年度

特別入試学生募集要項

農学部／工学部

・推薦入試Ⅱ
・帰国子女入試
・社会人入試
・私費外国人留学生入試

国立大学法人 東京農工大学
Tokyo University of Agriculture and Technology

注　　意

※この要項には、出願に必要な次の書類「本学所定の用紙」が折り込まれていますので確認してください。

本学所定の用紙	推薦入試Ⅱ用	帰国子女用	社会人用	私費外国人留学生用	用紙のある場所	
					本文中とじ込み	本冊子中の袋入れ
1－1．入学志願票（推薦入試Ⅱを除く共通用紙）		○	○	○		○
1－2．入学志願票（推薦入試Ⅱ用）	○					○
2－1．入学検定料払込用紙（推薦入試Ⅱを除く共通用紙）		○	○	○	○	
2－2．入学検定料払込用紙（推薦入試Ⅱ用）	○				○	
3.　推薦書（推薦入試Ⅱ用）	○				○	
4－1．志望理由書（工学部帰国子女用）		○			○	
4－2．　〃　（農学部推薦入試Ⅱ・農学部社会人用）	○		○		○	
4－3．　〃　（工学部推薦入試Ⅱ用）	○				○	
5.　学歴調書・海外在留記録調書（裏面）（帰国子女用）		○			○	
6.　履歴書（私費外国人留学生用）				○	○	
7.　健康診断書（帰国子女・私費外国人留学生用）		○		○	○	
8.　職歴調書（農学部社会人用）			○		○	
9.　在職証明書（農学部社会人用）			○		○	
10.　受付用・連絡受信用シール	○	○	○	○		○
11-1. 受験関係書類送付用封筒(推薦入試Ⅱを除く)		○	○	○		○
11-2.　〃　(推薦入試Ⅱ用)	○					○
12-1. 入学願書出願用封筒(推薦入試Ⅱを除く)		○	○	○		○
12-2.　〃　(推薦入試Ⅱ用)	○					○
13.　平成 28 年度東京農工大学入学者選抜試験成績開示請求申込書	○				○	

受験生の皆さんへ

東京農工大学長　　松　永　　是

『We do not inherit the earth from our ancestors. We borrow it from our children.（地球は祖先から譲り受けたものではなく、子孫から借りているものである。）』という言葉があります。アメリカの先住民族の言い伝えだそうです。皆さんもご存じの通り、地球環境は今さまざまな問題を抱え危機に瀕しています。しかし私たち現代に生きる人間は、未来の事をあまり真剣に考えず、目の前の自然は自分たちのものと思ってしまいがちではないでしょうか。地球は次の世代へ受け継いでいく大切な預かりものです。このままではいけない、国際社会が協力して画期的で実効性の高い対策を生み出し実行し、より美しい地球にして後世へ渡さなくてはならない、そう信じて東京農工大学は進んでいます。

1874年の創基以来、東京農工大学は農学、工学とその融合領域における自由な発想に基づく教育研究を通して社会に貢献するよう進化し続けてまいりました。その基軸としているのがグローバルイノベーション創出及びそれを担う人材育成であり、世界に向けて日本を牽引する研究大学としての役割を果たすべくさまざまな取り組みに挑戦しています。例えば来年度から本格始動する「グローバルイノベーション研究院」は、「食糧」「エネルギー」「ライフサイエンス」の３分野を中心に世界各国から著名な科学者を招いて共同で最先端の研究を進める全国でも先駆けとなる研究組織であり、同時に地球規模の視点を身に付け、国際社会で切磋琢磨し協力しながらそれぞれの研究で社会に益する優秀な人材を育成していきます。その他にも、留学支援や海外研究機関との連携をはじめとする国際協調、各研究の実社会での有用性を高めるための産学連携推進、さらに多彩且つ国際性豊かな教授陣の配備、学生発のベンチャーの起業や若手研究者・女性研究者への支援、社会で即戦力となる人材の育成を目指した多様なプログラムの導入、少人数制によるきめ細かい教育指導や就職支援など学生主体の大学づくり、そして徹底的に環境に配慮した研究・教育活動など、有効であると思ったことには従来の枠にはまることなく柔軟かつ果敢に挑戦しております。この理想に向けて挑戦を続ける姿勢こそが社会的に高い評価を得ている本学の特色であり、そのために学内には常に新鮮でのびのびとした空気や活気に満ちているのです。本学で学ぶ学生には、この環境を最大限に活用して、自由闊達で独創的な思考を大切にしながら、身近な夢から想像を超える斬新な夢、そして人類の未来を創造する壮大な夢まで幅広く高く求め、実現させてほしいと思っています。

この地球をより美しく未来へつなぎたいと真摯に願う皆さん、本学の一員となり、一緒に挑戦し夢を実現させましょう。

平成28年度 特別入試日程

	※ゼミナール入試 （ＡＯ入試）	※ＳＡＩＬ入試 （ＡＯ入試）	推薦入試Ⅱ	推薦入試Ⅱ	帰国子女	帰国子女・ 社会人	私費外国人 留学生
実施学部	農学部	工学部	農学部	工学部	工学部	農学部	農学部 工学部
センター試験	課す	課さない	課す	課す	課さない	課さない	課さない
出願期間	第1回ゼミナール申込み ９月17日（木） ～ ９月24日（木） 出願期間 10月16日（金） ～ 10月22日（木）	８月28日（金） ～ ９月３日（木）	１月15日（金） ～ １月21日（木）	11月１日（日） ～ 11月６日（金）	11月１日（日） ～ 11月５日（木）	１月15日（金） ～ １月21日（木）	１月25日（月） ～ ２月３日（水）
試験日	第一次選考 10月10日（土） 第二次選考 11月21日（土）	第一次選考 ９月11日（金） 最終選考 ９月23日（水）		第二次選考 12月５日（土）	11月24日（火）	２月25日（木） ２月26日（金）	２月25日（木） ２月26日（金）
合格発表	第一次選考 11月13日（金） 第二次選考 12月11日（金） 最終選考 ２月10日（水）	第一次選考 ９月11日（金） 最終選考 10月９日（金）	２月10日（水）	第一次選考 11月18日（水） 第二次選考 12月11日（金） 最終選考 ２月10日（水）	12月11日（金）	３月６日（日）	３月６日（日）
入学手続期限	２月17日（水）	12月24日（木）	２月17日（水）	２月17日（水）	２月17日（水）	３月15日（火）	３月15日（火）

※ゼミナール入試およびＳＡＩＬ入試については、「ＡＯ入試学生募集要項」として別途発行しています。

目　　次

入学定員および募集人員 …… 1

東京農工大学アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）…… 2

推薦入試Ⅱ（農学部・工学部） …… 6

帰国子女入試（農学部・工学部） …… 14

社会人入試（農学部） …… 20

私費外国人留学生入試（農学部・工学部） …… 24

各特別入試に共通する事項 …… 30

入学者選抜における採点・評価のポイントと方法および合否判定について ‥ 36

（参考）平成27年度学部別志願者・合格者・入学者数一覧 …… 表紙3

交通案内・所在地 …… 裏表紙

入学定員および募集人員

〔農学部〕

学科名	入学定員	募集人員					
		前期日程試験	後期日程試験	ゼミナール入試	推薦入試Ⅱ	帰国子女・社会人	私費外国人留学生
生物生産学科	57人	38人	13人		6人	若干名	若干名
応用生物科学科	71人	47人	16人		8人	若干名	若干名
環境資源科学科	61人	40人	12人	3人	6人	若干名	若干名
地域生態システム学科	76人	53人	15人		8人	若干名	若干名
共同獣医学科	35人	25人	6人		4人		若干名
学部計	300人	203人	62人	3人	32人		

（注）1．前期日程の募集人員には、帰国子女、社会人および私費外国人留学生入試の「若干名」を含みます。
2．ゼミナール入試および推薦入試Ⅱの合格者が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は前期日程の募集人員に加えます。

〔工学部〕

学科名	入学定員	募集人員					
		前期日程試験	後期日程試験	SAIL入試	推薦入試Ⅱ	帰国子女	私費外国人留学生
生命工学科	77人	48人	24人		5人	若干名	若干名
応用分子化学科	46人	28人	14人		4人	若干名	若干名
有機材料化学科	41人	28人	11人		2人	若干名	若干名
化学システム工学科	35人	20人	12人		3人	若干名	若干名
機械システム工学科	116人	77人	34人		5人	若干名	若干名
物理システム工学科	56人	33人	18人	5人		若干名	若干名
電気電子工学科	88人	56人	26人		6人	若干名	若干名
情報工学科	62人	36人	21人	5人		若干名	若干名
学部計	521人	326人	160人	10人	25人		

（注）1．前期日程の募集人員には、帰国子女および私費外国人留学生入試の「若干名」を含みます。
2．SAIL入試および推薦入試Ⅱの合格者が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は前期日程の募集人員に加えます。

東京農工大学アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

（前文）

東京農工大学は、東京武蔵野に位置し、その歴史は、1874年に設置された内務省農事修学場および蚕業試験掛をそれぞれ農学部、工学部の創基とし、1949年に大学として設置され、前身校を含め長きに亘る歴史と伝統を有する大学です。この建学の経緯から、人類社会の基幹となる農業と工業を支える農学と工学の二つの学問領域を中心として、幅広い関連分野をも包含した全国でも類を見ない特徴ある科学技術系大学として発展してきました。

20世紀の社会と科学技術が顕在化させた「持続発展可能な社会の実現」に向けた課題を正面から受け止め、農学、工学およびその融合領域における自由な発想に基づく教育研究を通して、世界の平和と社会や自然環境と調和した科学技術の進展に貢献するとともに、課題解決とその実現を担う人材の育成と知の創造に邁進することを基本理念としています。この基本理念を「使命志向型教育研究－美しい地球持続のための全学的努力」（MORE SENSE：Mission Oriented Research and Education giving Synergy in Endeavors toward a Sustainable Earth）と標榜し、自らの存在と役割を明示して、21世紀の人類が直面している課題の解決に真摯に取り組んでいます。

（学士課程）

東京農工大学は、学士課程において、学生の自主的・自律的な学習活動を尊重し、科学技術系の大学に相応しい学識、知の開拓能力、課題探求能力、問題解決能力を兼ね備えた人材の育成を行っています。

大学の理念と農工両学部の教育目的に応じて、入学者選抜試験における教科・科目を設定し、明確な目的を持った人の入学を求めています。特に、自然や科学技術に関心を持ち、意欲と主体性を持って勉学に励む人を、国内外から広く受け入れます。

農学部では、農学、生命科学、環境科学、獣医学分野の諸問題の解決と持続発展可能な社会の形成に資するため、広く知識を授けるとともに基礎的専門知識を授け、豊かな教養、高い倫理観と国際感覚を具備し、共生社会を構築して人類社会に貢献できうる、先駆的で人間性豊かな人材を育成することを目的としています。

工学部では、工学分野の科学技術に関する基礎及び専門知識・技術を授け、大自然に対する真理の探究心と解決すべき諸問題の本質を見抜く能力を育成します。また、持続可能な社会の実現に生かすことのできる幅広い教養と専門知識を有し、人類社会に貢献できうる、先駆的で人間性豊かな人材を育成することを目的としています。

この目的を達成するため、以下のアドミッション・ポリシーを定めて学士を養成し広く社会に貢献します。

農学部（学士課程）アドミッション・ポリシー

農学部は、それぞれの分野に共通する基礎的科目を系統的に教育するとともに、学科の特質に応じた、専門教育を実施することにより、広い視野と専門知識を持った多様な優れた人材を養成することを目的とする。各学科が対象とする様々な課題に果敢に挑戦する意欲を持ち、それぞれの専門教育で求められる基礎的な学力を有する、次の者を求める。

1．地域社会や国際社会における食料・生命・資源・環境に関する様々な問題に関心を持ち、身に付けた知識をこれらの解決に役立てたいという意欲を持つ者。
2．人類が直面している諸課題に対し、多面的に考察し、自分の考えをまとめることができ、日本語で他者にわかりやすく表現できる者。
3．高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有し、課題を解くことができ、理数系科目や英語科目について、実践的・体験的学習から得られた知識・知見・技術を有している者。

生物生産学科

1．生物生産学科は、日本および世界の農業を広く深く理解するとともに、農業に関わる高度な専門的知識を身につけ、生産環境、植物生産、動物生産および農業経営経済の分野において優れた基礎的・応用的能力を有する、広い視野に立つ人材を養成することを目的とする。このような目的を持つ教育課程に真摯に取り組むことができる、次のような者を求める。
2．人類が直面する食料・農業・農村問題、持続的農業等の問題に関心があり、農業に関わる高度な専門的知識を身につけたいという意欲を持つ者。
3．生物学等の理科系科目ならびに国語・数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

応用生物科学科

1．応用生物科学科は、分子生命化学、生物機能化学、生物制御学などのバイオサイエンス・バイオテクノロジーの分野において優れた基礎的・応用的能力を有する、広い視野に立つ人材を養成することを目的にする。このような目的を持つ教育課程に真摯に取り組むことができる、次のような者を求める。
2．バイオサイエンス・バイオテクノロジーの分野に関心があり、それらの分野での活動を通じて社会的、国際的に貢献したいという意欲を持つ者。
3．生物学・化学等の理科系科目ならびに国語・数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

環境資源科学科

1．環境資源科学科は、人類が地球環境と調和して生きていくための科学技術を創成することを目指し、生物学、化学、物理学などの自然科学に関する基礎学力を身につけ、環境や資源に関する問題解決に貢献しうる洞察力と探究心をそなえた人材を養成することを目的にする。このような目的を持つ教育課程に真摯に取り組むことができる、次のような者を求める。
2．環境や資源に関する諸問題に関心があり、そうした諸問題の解決に貢献したいという意欲を持つ者。
3．生物学・化学・物理学等の理科系科目ならびに国語・数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

地域生態システム学科

1．地域生態システム学科は、森林・農村・都会を連続した地域と捉え、農の営みや自然と人間活動の多様な関係を対象として、自然科学と人文社会科学の協働による地域管理・計画に関する知識を身につけ、企業・研究機関・行政機関・地域社会における問題解決型の有能な人材を養成することを目的とする。このような目的を持つ教育課程に真摯に取り組むことができる、次のような者を求める。
2．地域の生態や生産・社会の管理・計画・再生などに関わる諸問題に関心があり、その解決に貢献したいという意欲を持つ者。
3．数学・理科・英語等の基礎科目に十分な学力を有するとともに、社会系の科目にも興味をもつ者。

共同獣医学科

1. 獣医師は人類と動物の健康と福祉に貢献するという理念に基づき、本共同獣医学科は、高度獣医療の提供、人類の健康と食の安全、生命科学研究の発展に活躍できる国際的な視野を持つ人材を養成することを設置基盤としている。そのために、本共同獣医学科では、次の能力・資質を備えた者を国内外から求める。
2．獣医師としての目標を持ち、獣医学の発展に貢献しようとする意欲を持ち、自然や生命現象に関心を持ち、それを探求しようとする意欲を持つ者。
3．獣医師として、国際的な交流・協力を推進し、世界に学び世界に貢献しようとする意欲を持ち、常に自己を啓発し、実行力に優れ、社会で貢献しようとする意欲および課題を探求し、問題を解決する意欲を持つ者。

工学部（学士課程）アドミッション・ポリシー

工学部は、工学分野の科学技術に関する基礎的科目を系統的に教育するとともに、学科の特質に応じた、専門教育を実施することにより、広い視野と専門知識を持った多様な優れた人材を養成することを目的とする。各学科が対象とする様々な課題に果敢に挑戦する意欲を持ち、それぞれの専門教育で求められている基礎的な学力を有する、次の人材を求める。

1．大自然の真理に対する探求心とモノ作りマインドを持ち、工学分野の科学技術に関心があり、身に付けた知識を持続可能な社会の実現に役立てたいという意欲を持つ者。
2．人類が直面している諸課題に対し、多面的に考察し、自分の考えをまとめることができ、日本語で他者にわかりやすく表現できる者。
3．高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有し、課題を解くことができ、理数系科目や英語科目について、実践的・体験的学習から得られた知識・知見・技術を有している者。

生命工学科

1．生命工学科は、最先端の技術力、論理的な思考力、及び科学・技術に関する国際的コミュニケーション能力を身につけた、あらゆる生命工学分野のニーズに即応して活躍できる人材を養成することを目的とする。このような目的をもつ教育課程に真摯に取り組むことができる、次のような人材を求める。
2．最先端の生命工学分野に強い関心があり、研究者・専門技術者として社会のニーズに対応しつつ活躍したいという意欲を持つ者。
3．生物学・化学・物理学等の理科系科目ならびに数学・英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

応用分子化学科

1．応用分子化学科は、自然、生命、環境、エネルギーに関連した諸問題を解決し発展させるために、これらを原子、分子レベルで理解し、制御し、応用する能力を持ち、最先端の化学の中で活躍できる基礎力と創造性をもつ人材を養成することを目的とする。このような目的をもつ教育課程に真摯に取り組むことができる、次のような人材を求める。
2．自然、生命、環境、エネルギー等に関心があり、最先端の化学の中でこれの諸問題を解決し発展させたいという意欲を持つ者。
3．化学・物理学等の理科系科目ならびに数学・英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

有機材料化学科

1．有機材料化学科は、現代社会を支える有機・高分子材料の本質を理解するために化学全般に加えて物理の基礎を学ぶ教育課程を提供し、有機材料の科学と技術を将来に向けて継承する基盤力と、得られた知識、技術、考える力をもとに高機能性材料を環境負荷・安全性といった観点も含めて創製・開発できる展開力を育成することを目的とする。このような目的をもつ教育課程に真摯な姿勢で取り組むことができる、次のような人材を求める。
2．プラスチックス、繊維等の生活関連材料から、最先端の高機能性材料まで、広く化学・材料科学に関心があり、いろいろな有機・高分子材料を創製・開発できる研究者・技術者として活躍したいという意欲をもつ者。
3．化学・物理学等の理科系科目ならびに数学・英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

化学システム工学科

1．化学システム工学科は、化学工学の基礎から専門までの知識を幅広く修得させ、地球、環境、エネルギー、新素材、生命、情報、社会システム等をキーワードに、新しい化学システムを創造することができ、かつ国際的な視野で活躍ができるケミカルエンジニアを養成することを目的とする。このような目的をもつ教育課程に真摯に取り組むことができる、次のような人材を求める。
2．地球、環境、エネルギー、新素材、生命、情報、社会システム等に関心があり、新しい化学システムの創造や国際的な視野で活躍するケミカルエンジニアとして活躍したいという意欲を持つ者。
3．化学・物理学等の理科系科目ならびに数学・英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

機械システム工学科

1．機械システム工学科は、数学・物理学を基礎として、機械工学全般にわたる基盤教育を推進する。また、知的好奇心、洞察力と創造力、社会性と倫理観、語学力と国際性を身につけた研究者・技術者として、環境と調和し、時代の要求に応える理想的な機械システムを創造する人材を養成することを目的とする。このような目的をもつ教育課程に真摯に取り組むことができる、次のような人材を求める。
2．機械工学全般に関心があり、時代の要求に応える理想的な機械システムを創造したいという意欲を持つ者。
3．物理学等の理科系科目ならびに数学・英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

物理システム工学科

1．物理システム工学科は、物理学を基礎から体系的に学び、その基本原理を修得するとともに、論理的思考能力を培うことで、多様化し複雑化する工学的課題に対して物理学的視点・方法から問題を発見・分析して、その解決の方策を実践的に展開させる能力をもつ人材の養成を目的とする。このような目的をもつ教育課程に真摯に取り組むことができる、次のような人材を求める。
2．物理学全般に関心があり、工学的課題に対して物理学的視点・方法から問題を発見・分析して、その解決の方策を実践的に展開したいという意欲を持つ者。
3．物理学等の理科系科目ならびに数学・英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

電気電子工学科

1．電気電子工学科は、新しい素子・材料の創出をベースとした先端的なシステムエレクトロニクスの構築、並びに、人間・環境と機械の間の情報交換を行うための電子情報通信工学技術の創出に必要な教育研究を行う。また、現代社会の持続的発展に不可欠な電気電子工学分野の基盤技術を支え、国際的に産業技術の進展に貢献できる人材の養成を目的とする。このような目的をもつ教育課程に真摯に取り組むことができる、次のような人材を求める。
2．先端的なシステムエレクトロニクスの構築、電子情報通信工学技術等、電子電気工学分野に関心があり、国際的な産業技術の進展に貢献したいという意欲を持つ者。
3．物理学等の理科系科目ならびに数学・英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

情報工学科

1．情報工学科は、実験や演習を通して「作」ることを経験し、新しい情報システムを「創」り出し、さらに「造」りあげる誇りと喜びを見出しつつ、《創・造・作》の修得を目的とする。この理念に基づき、計算機の動作原理から最先端技術の実現方式に至るまで把握でき、研究者・技術者として第一線で活躍できる人材の養成を目的とする。このような目的をもつ教育課程に真摯に取り組むことができる、次のような人材を求める。
2．情報工学や新しい情報システムを創り出すことに関心があり、最先端技術の研究者・技術者として第一線で活躍したいという意欲を持つ者。
3．物理学等の理科系科目ならびに数学・英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

推　薦　入　試　Ⅱ

〔農学部・工学部〕

趣　　旨

農学部

農学部では大学入試センター試験の成績、推薦書、調査書および志望理由書で総合評価する推薦入試を実施しています。これは入試の多様化の一環として、大学入試センター試験を課し、面接や小論文を用いずに実施するもので、高等教育における基礎学力を確実に身につけた志願者に門戸をより広く開くものです。

工学部

工学部では第一次選考において推薦書および調査書、志望理由書による評価、第二次選考において小論文および面接（人物・口頭試問）、大学入試センター試験の成績による評価を行う推薦入試を実施しています。これは入試の多様化の一環として、小論文および面接、大学入試センター試験を課すことで、本学で学ぶ強い意志を持ち、高等教育における基礎学力を確実に身につけた志願者に門戸をより広く開くものです。

実施学部・学科・募集人員

農学部

学　科　名	入学定員	募集人員
生物生産学科	５７人	６人
応用生物科学科	７１人	８人
環境資源科学科	６１人	６人
地域生態システム学科	７６人	８人
共同獣医学科	３５人	４人
計	３００人	３２人

工学部

学　科　名	入学定員	募集人員
生命工学科	７７人	５人
応用分子化学科	４６人	４人
有機材料化学科	４１人	２人
化学システム工学科	３５人	３人
機械システム工学科	１１６人	５人
物理システム工学科	５６人	※募集しない
電気電子工学科	８８人	６人
情報工学科	６２人	※募集しない
計	５２１人	２５人

農学部・工学部とも、合格者数が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は前期日程の募集人員に加えます。

※工学部の物理システム工学科・情報工学科においては、推薦入試Ⅱの募集は行いません。

推　薦　人　数

学校長が推薦する人数は、制限しません。

出　願　要　件

次の各号の要件すべてに該当し、学校長が責任をもって推薦できる者とします。

農学部の出願要件

⑴　次のいずれかに該当する者

①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）または中等教育学校を平成28年３月卒業見込みの者

②　学校教育法施行規則第93条第３項等の規定により、平成27年度の学年の途中または学期の区分に従い高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）または中等教育学校の卒業を認められた者

③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を平成27年４月以降に修了した者および平成28年３月までに修了見込みの者

⑵　学業・人物ともに優れ、志望学科に関連する分野における学習に強い意欲を有する者

⑶　平成28年度大学入試センター試験で、当該学部・学科が指定する教科・科目を受験する者
なお、志願者自身で受験科目をチェックし、出願要件を満たしていることを必ず確認してください。

⑷　推薦入試Ⅱに合格した場合は、必ず入学することを確約できる者

工学部の出願要件

⑴　次のいずれかに該当する者

①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）または中等教育学校を平成27年３月から平成28年３月までに卒業または卒業見込みの者

②　学校教育法施行規則第93条第３項等の規定により、平成26年度または平成27年度の学年の途中または学期の区分に従い高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）または中等教育学校の卒業を認められた者

③　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を平成26年４月以降に修了した者および平成28年３月までに修了見込みの者

⑵　学業・人物ともに優れ、志望学科に関連する分野における学習に強い意欲を有する者

⑶　平成28年度大学入試センター試験で、当該学部・学科が指定する教科・科目を受験する者
なお、志願者自身で受験科目をチェックし、出願要件を満たしていることを必ず確認してください。

⑷　推薦入試Ⅱに合格した場合は、必ず入学することを確約できる者

出　願　手　続

⑴　出願期間
出願書類の提出は郵送に限ります。

農学部

平成28年１月15日(金)から１月21日(木)まで　**17時までに書留速達にて必着**
受付最終日（１月21日17時）までに書留速達の郵送により到着したものを受理します（必着)。ただし、書留速達で１月19日までの発信局消印があるものに限り、１月21日17時以降に到着したものについても受理します。

工学部

平成27年11月１日(日)から11月６日(金)まで　**17時までに書留速達にて必着**
受付最終日（11月６日17時）までに書留速達の郵送により到着したものを受理します（必着)。ただし、書留速達で11月４日までの発信局消印があるものに限り、11月６日17時以降に到着したものについても受理します。

郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。

⑵　提 出 先
東京農工大学学務部入試課
〒183-8538　東京都府中市晴見町３－８－１

⑶　提出方法
本学所定の封筒により、**書留速達で郵送**してください。

⑷　出願書類
本要項折り込みの本学所定の用紙を使用してください。
出願書類等に虚偽の記載をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。
提出済みの出願書類は、いかなる事由があっても返却しません。

①	学校長の推薦書 （本学所定用紙）	学校長が作成し、発行者において厳封したもの
②	入学志願票 （本学所定用紙）	ア．出願後の志望学科の変更は認められません。 イ．入学志願票と他の出願関係書類との記載事項が一致しない場合は、すべて入学志願票の記載事項により、本学において処理します。 ウ．入学志願票裏面の「入学志願票等記入上の注意」を参照し、記入してください。
③	写真票 （本学所定用紙）	たて４㎝、よこ３㎝の大きさで出願以前３か月以内に撮影した上半身無帽正面のものをはり付けてください。なお、白黒・カラーは問いません。試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。
④	受験票（本学所定用紙）	受験票送付先の住所等を記入してください。

⑤	情報処理原票 （本学所定用紙） ※農学部志願者のみ	氏名、性別、出身校種別、卒業・修了年、志望学部・学科を記載してください。大学入試センター試験成績請求票「推薦 国公立推薦入試用」を所定欄にはり付けてください。
⑥	出身学校調査書	発行者において厳封したもの ※被災等の事情により、出身学校調査書が得られない場合は、①卒業（見込）証明書に加えて②単位取得証明書または成績通信簿の写し（本人が保管している場合）等の入学志願者が提出できる書類をもって調査書に代えることができます。 なお、②の資料を提出できない場合は、卒業（見込）証明書に加えて出身高等学校長が作成したその内容を証明できる書類を提出してください。
⑦	志望理由書（本学所定用紙、農学部・工学部別様）	志望理由等を記入してください。
⑧	受付用・連絡受信用シール（本学所定用紙）	氏名・性別・志望学科および合格通知書等の送付先の住所を記入してください。
⑨	受験関係書類送付用封筒（本学所定封筒）	362円分の郵便切手（速達）をはり付けてください。
⑩	住民票の写し （外国人志願者のみ）	在留資格および在留期間が明記されたもの

入学検定料

入学検定料　１７，０００円

⑴　本学所定の入学検定料払込用紙（推薦入試Ⅱ用）により検定料17,000円を郵便局・ゆうちょ銀行窓口で払込んでください。

⑵　払込み後、日附印を押した「振替払込受付証明書」を受け取り、**【大学提出用】**を「入学志願票」の所定欄にはり付けてください。

なお、「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行しませんので、大切に保管してください。

⑶　「振替払込受付証明書」の日附印の押印で入学検定料の納入を確認しますので、**入学検定料の納入は、郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口での払込みに限ります。ＡＴＭでの払込みはできません。**

⑷　払込済みの入学検定料は、次の場合を除き、一切返還しません。

①　書類選考の結果、不合格となった場合（工学部のみ）（返還額13,000円）

②　本学の学部・学科が指定した「大学入試センター試験で受験を課す教科・科目」を受験していなかった場合（農学部のみ）（返還額13,000円）

③　入学検定料を払込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかったまたは出願書類が受理されなかった）場合（返還額17,000円）

④　入学検定料を誤って二重に払込んだ場合（返還額17,000円）

上記①に該当する場合は、平成27年11月26日（木）までに、②③④に該当する場合は、平成28年２月８日（月）までに手続きを行ってください（31ページ参照）。

⑸　風水害等の災害および東日本大震災等に伴う入学検定料免除については、31～32ページを参照してください。

選　抜　方　法

農学部

⑴　大学入試センター試験の成績、推薦書、調査書および志望理由書を総合して選考します。
⑵　大学入試センター試験成績の複数年度利用は、行いません。毎年受験が必要です。
⑶　採点・評価のポイントと方法および合否判定については、36ページを参照してください。

①　大学入試センター試験で受験を課す教科・科目　　全学科５教科７科目

学　科	大学入試センター試験で受験を課す教科・科目名	
全　学　科	国　語	国語
	地理歴史と公民	世Ａ、世Ｂ、日Ａ、日Ｂ、地理Ａ、地理Ｂ、現社、倫、政経、倫・政経から１科目選択
	数　学	数Ⅰ・数Ａと「数Ⅱ・数Ｂ、簿、情報から１科目選択」の計２科目
生物生産学科 応用生物科学科 環境資源科学科 地域生態システム学科	理　科	物、化、生、地学から２科目選択
共同獣医学科		物、化、生から２科目選択
全　学　科	外国語	英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から１科目選択

②　大学入試センター試験の配点

学　科	国　語	地理歴史と公民	数　学	理　科	外国語	合　計
全学科	100 注1)	100 注2)	200	200	100 注3)	700

注1)「国語」は、100点満点に換算します。
注2)「地理歴史と公民」で２科目を受験した場合は、第１解答科目の得点を採用します。
注3)「外国語」は、100点満点に換算し、「英語」を選択した場合は、筆記試験を80点、リスニングテストを20点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者（以下、「リスニングテスト免除者」という。）は、筆記試験の得点を100点満点に換算します。リスニングテスト免除者を除き、リスニングテストを受験しなかった場合は、「英語」を受験しなかった者として扱います。

工学部

⑴　大学入試センター試験の成績、推薦書、調査書、志望理由書、小論文および面接を総合して選考します。第一次選考（書類選考）と第二次選考（小論文・面接〈人物・口頭試問〉）を分けて行います。
⑵　大学入試センター試験成績の複数年度利用は、行いません。毎年受験が必要です。
⑶　採点・評価のポイントと方法および合否判定については、36ページを参照してください。

■推薦入試Ⅱ（工学部）選考内容・日程

選考内容	選考日	結果発表の方法	結果発表日
①第一次選考 （書類選考）		郵送による結果通知	平成27年11月18日（水）
②第二次選考 （小論文・面接）	平成27年12月５日（土）	郵送による結果通知	平成27年12月11日（金）
③最終選考 （大学入試センター試験）	平成28年１月16日（土） 平成28年１月17日（日）	工学部掲示板（３日間） 郵送による結果通知	平成28年２月10日（水）

①　大学入試センター試験で受験を課す教科・科目　　全学科５教科７科目

学　科	大学入試センター試験で受験を課す教科・科目名	
全　学　科 （物理システム工学科と情報工学科を除く）	国　語	国語
	地理歴史と公民	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から１科目選択注1)
	数　学	数Ⅰ・数Aと 「数Ⅱ・数B、工注2)、簿、情報から１科目選択」の計２科目
生命工学科	理　科	物、化、生から２科目選択
応用分子化学科 有機材料化学科 化学システム工学科		物と化の２科目
機械システム工学科 電気電子工学科		物と「化、生、地学から１科目選択」の計２科目
全　学　科 （物理システム工学科と情報工学科を除く）	外国語	英（リスニングを含む。）注3)、独、仏、中、韓から１科目

②　大学入試センター試験の配点

学　科	国　語	地理歴史と公民	数　学	理　科	外国語	合　計
全　学　科 （物理システム工学科と情報工学科を除く）	200	100 注1)	200	200	200 注3)	900

注１）　「地理歴史と公民」で２科目を受験した場合は、第１解答科目の得点を採用します。
注２）　平成28年度大学入試センター試験から出題しないこととされた数学の「工業数理基礎」については、平成28年度大学入試センター試験に限り、旧教育課程履修者のための出題科目として残されるため、旧教育課程履修者のうち希望する者は、「工業数理基礎」を選択することができます。なお、新教育課程履修者は選択することができません。
注３）　「外国語」は、200点満点とし、「英語」を選択した場合は、筆記試験を160点、リスニングテストを40点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者（以下、「リスニングテスト免除者」という。）は、筆記試験の得点を200点満点とします。リスニングテスト免除者を除き、リスニングテストを受験しなかった場合は、「英語」を受験しなかった者として扱います。

合　格　発　表

日時・場所等

日　時	平成２８年２月１０日（水）午前１０時
場所等	各志望学部の掲示板（３日間掲示）

合格者には、合格通知書を別途郵送します。
また、選考結果については、合否に関わらず、選考結果を学校長に通知します。
なお、本学ホームページ（http://www.tuat.ac.jp/）にも、２月10日（水）午前10時30分頃から３日間、合格者の受験番号を掲載する予定ですが、公式の通知は掲示および送付する合格通知書によります。

電話その他による合否に関する問い合わせには、いかなる事由があっても応じません。

留　意　事　項

⑴　合格者で特別の事情があり、平成28年２月17日(水)までに合格者の推薦を行った学校長から、本学あて辞退願（様式は問わない。）が提出され、本学の学長が許可をした場合に限り、その入学辞退を認めます。辞退の許可を得ないまま、本学および他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下「国公立大学・学部」という。）の個別学力検査等を受験しても、入学許可は得られませんので注意してください。

⑵　合格者が、平成28年２月17日(水)までに入学手続を完了しないときは、推薦入試Ⅱの合格者としての権利を消失します。
なお、⑴の場合を除き、入学手続を完了しない者が本学および他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても、入学許可は得られませんので注意してください。

⑶　国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて。）へ出願することができるのは、一つの大学・学部のみです。

⑷　志願者が、本学の学部・学科が指定した「大学入試センター試験で受験を課す教科・科目」を受験していなかった場合、合否判定の対象者から除外しますので、合格者とはなりません。

⑸　国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、本学の受験番号および大学入試センター試験の受験番号に限って、推薦入試の合格および入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に送達します。

⑹　推薦入試Ⅱに関し追加すべき事項等が生じた場合には、直ちに学校長を通じて連絡します。

帰国子女入試

〔農学部・工学部〕

実施学部・学科・募集人員

学　部	学　　科	募集人員
農　学　部	生物生産学科 応用生物科学科 環境資源科学科 地域生態システム学科	各学科若干名
工　学　部	生命工学科 応用分子化学科 有機材料化学科 化学システム工学科 機械システム工学科 物理システム工学科 電気電子工学科 情報工学科	各学科若干名

出　願　要　件

日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等の事情に伴い海外に在住し（注1)、外国の学校教育を受けた者（注2)（海外勤務等の対象となった保護者との同伴期間は１年以上とし、その後の単身滞在期間は２年以内の者）で、次の各号のいずれかに該当するものです。ただし、再受験は認めません。

（注1）保護者の海外勤務等の事情に伴い海外に在住したことを条件としているため、保護者の生活基盤が初めから外国にあるような場合は出願資格がありません。

（注2）文部科学大臣が日本の高等学校、中等教育学校または中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設における在学期間は、外国の学校教育を受けた期間に加算しません。

(1)　外国において学校教育における12年の課程（注3）のうち、最終学年を含め２年以上継続して教育を受け、平成26年４月１日から平成28年３月31日までにその課程を修了または修了見込みの者

（注3)「外国において学校教育における12年の課程」とは、地理的、場所的に外国で、滞在国において制度上正規の学校教育に位置づけられたものであることを要します。外国にあるインターナショナルスクールやアメリカンスクール等の出身者は、この要件(1)によって出願が認められないケースや出願資格の確認に時間がかかる場合があるので、必ず本学学務部入試課に問い合わせのうえ、下記期日までに必要な書類を提出してください。

・農学部志願者　平成27年12月２日(水)まで
・工学部志願者　平成27年10月２日(金)まで

(2)　外国において３年以上継続して滞在国における正規の教育制度に基づく学校教育を受け、日本の高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）の第２学年もしくは第３学年または中等教育学校の第５学年もしくは第６学年に編入学を認められた者で、平成28年3月卒業見込みのもの（学校教育法施行規則第93条第３項等の規定により、平成27年度の学年の途中または学期の区分に従い高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）または中等教育学校の卒業を認められた者を含む。）

(3)　外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を平成26年または平成27年に授与された者で、平成28年３月31日までに18歳に達するもの

(4)　外国において、ドイツ連邦共和国の各州における大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフェを含む。）を平成26年または平成27年に授与された者で、平成28年３月31日までに18歳に達するもの

(5)　外国において、フランス共和国における大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成26年または平成27年に授与された者で、平成28年３月31日までに18歳に達するもの

(6)　本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成28年３月31日までに18歳に達するもの

なお、入学資格審査を希望する者は、必ず本学学務部入試課に問い合わせのうえ、下記期日までに本学学務部入試課へ必要な書類を提出してください。

・農学部志願者　平成27年12月２日(水)まで
・工学部志願者　平成27年10月２日(金)まで

出　願　手　続

⑴　出願期間

出願書類の提出は郵送に限ります。

農学部：平成28年１月15日(金)から21日(木)まで　**17時までに書留速達にて必着**

ただし、書留速達で１月19日までの発信局消印（日本国）のあるものに限り、１月21日17時以降に到着したものについても受理します。

郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。

工学部：平成27年11月１日(日)から11月５日(木)まで　**17時までに書留速達にて必着**

ただし、書留速達で11月３日までの発信局消印（日本国）のあるものに限り、11月５日17時以降に到着したものについても受理します。

郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。

⑵　提 出 先

東京農工大学学務部入試課
〒183-8538　東京都府中市晴見町３－８－１

⑶　提出方法

本学所定の封筒により、原則として**書留速達で郵送**してください。

⑷　出願書類

本要項折り込みの本学所定の用紙を使用してください。
出願書類等に虚偽の記載をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。
提出済の出願書類は、いかなる事由があっても返却しません。

①	入学志願票 （本学所定用紙）	ア．出願後の志望学科の変更は認められません。 イ．入学志願票と他の出願関係書類との記載事項が一致しない場合は、すべて入学志願票の記載事項により、本学において処理します。 ウ．入学志願票裏面の「入学志願票等記入上の注意」を参照し、記入してください。
②	写真票 （本学所定用紙）	たて４㎝、よこ３㎝の大きさで出願以前３か月以内に撮影した上半身無帽正面のものをはり付けてください。白黒・カラーは問いません。なお、試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。
③	受験票（本学所定用紙）	受験票送付先の住所等を記入してください。
④	証明書等 ※出願要件は、14ページを参照してください。 ※17ページの（注1）～（注4）に留意してください。	出願要件⑴に該当するもの ①最終学校の卒業（修了）証明書または同見込証明書 ②成績証明書（高等学校に相当する課程すべてのもの） ※日本の高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）または中等教育学校に在学したことがある場合は、その調査書（発行者において厳封したもの）を併せて提出してください。
		出願要件⑵に該当するもの ①日本の高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）または中等教育学校の調査書（発行者において厳封したもの） ②外国における成績証明書（高等学校に相当する課程すべてのもの）
		出願要件⑶に該当するもの ①国際バカロレア資格証書の写し ②最終試験６科目の成績評価証明書
		出願要件⑷に該当するもの ①成績の記載されている一般的大学入学資格証明書 （Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife）
		出願要件⑸に該当するもの ①バカロレア資格証書の写し ②資格試験成績証明書
⑤	健康診断書 （本学所定用紙）	視力、聴力、結核その他の疾病および異常等について医師が作成したもの。ただし、日本の高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）または中等教育学校を平成28年３月に卒業見込みの者は不要です。
⑥	志望理由書 （本学所定用紙）	（工学部志願者のみ必要です。） 志望理由等を記入してください。
⑦	受付用・連絡受信用シール （本学所定用紙）	氏名・性別・志望学科および合格通知書等の送付先の住所を記入してください。
⑧	学歴調書（本学所定用紙）	年齢は平成28年４月１日現在で記入し、学歴は初等教育から記入してください。
⑨	海外在留記録調書 （本学所定用紙）	（学歴調書の裏面）
⑩	保護者の勤務先所属長の証明した海外勤務証明書	保護者の海外勤務等の事情に伴い海外に在住したことを証明する書類（期間も明記されているもの）。
⑪	住民票の写し	外国籍を有する者のみ提出してください。「永住者」の在留資格が記載されているもの。
⑫	受験関係書類送付用封筒 （本学所定封筒）	362円分の郵便切手（速達）をはり付けてください。

注　　意

（注１）出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、**必ず日本語訳を添付してください。**本人の翻訳で結構です。

（注２）被災等の事情により、日本の高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）または中等教育学校の調査書が得られない場合は、①卒業（見込）証明書に加えて②単位取得証明書または成績通信簿の写し（本人が保管している場合）等の入学志願者が提出できる書類をもって調査書に代えることができます。

なお、②の資料を提出できない場合は、卒業（見込）証明書に加えて出身高等学校長が作成したその内容を証明できる書類を提出してください。

（注３）国際バカロレア資格の最終試験６科目の成績評価証明書、ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格の一般的大学資格証明書およびフランス共和国のバカロレア資格試験成績証明書の返還を希望する者は、事前に本学学務部入試課へご連絡ください。

（注４）出願資格および出願資格を証明する書類について疑問がある場合は、出願前に早めに本学学務部入試課に照会してください。出願書類に不備がある場合は受け付けられませんので、十分ご注意ください。

入学検定料

入学検定料　１７，０００円

⑴　本学所定の入学検定料払込用紙（特別入試用）により検定料17,000円を郵便局・ゆうちょ銀行窓口で払い込んでください。

⑵　払込後、日附印を押した「振替払込受付証明書」を受け取り、**【大学提出用】**を「入学志願票」の所定欄にはり付けてください。

なお、「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行しませんので、大切に保管してください。

⑶　「振替払込受付証明書」の日附印の押印で入学検定料の納入を確認しますので、**入学検定料の納入は、郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口での払込みに限ります。ＡＴＭでの払込みはできません。**

⑷　払込み済の入学検定料は、次の場合を除き、一切返還しません。

①　入学検定料を払込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかったまたは出願書類が受理されなかった）場合（返還額　17,000円）

②　入学検定料を誤って二重に払込んだ場合（返還額　17,000円）

上記に該当する場合は、農学部は平成28年１月27日（水）、工学部は平成27年11月6日（金）までに手続を行ってください（31ページ参照）。

⑸　風水害等の災害および東日本大震災等に伴う入学検定料免除については、31～32ページを参照してください。

選　抜　方　法

採点・評価のポイントと方法および合否判定については、36ページを参照してください。

農学部

大学入試センター試験を免除し、学力試験、面接、成績証明書等を総合して選考します。

学力試験出題科目

学　　科	科　目　名	備　　考
生物生産学科	理科（化学、生物から１科目選択）、英語、数学	・学力試験の内容は、一般入試前期日程教科・科目と同じです。 ・理科は出願時に届け出た科目とします。
応用生物科学科		
環境資源科学科	理科（物理、化学、生物から１科目選択）、英語、数学	
地域生態システム学科		

工学部

大学入試センター試験を免除し、小論文、面接、志望理由書、成績証明書等を総合して選考します。面接においては、全学科口述による簡単な基礎学力テストを行います。

なお、生命工学科、電気電子工学科、情報工学科は小論文試験を行いません。

基礎学力テスト出題科目

学　　科	科　目　名	備　　考
生命工学科	「物理、化学、生物から１科目選択」と英語の計２科目	口述で行います。 高等学校卒業程度の基礎学力と思考能力を問います。
応用分子化学科	化学	
有機材料化学科	物理、化学	
化学システム工学科	化学	
機械システム工学科	数学、物理、英語	
物理システム工学科	数学、物理	
電気電子工学科	数学、物理、英語	
情報工学科	数学、物理、英語	

試験日時・試験場

<table>
<tr><th></th><th>試験日</th><th colspan="3">試験時間等</th></tr>
<tr><td rowspan="3">農学部</td><td rowspan="2">平成２８年 ２ 月２５日（木）</td><td>10:50～12:10</td><td>13:40～14:40</td><td>15:55～17:55</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>英語</td><td>数学</td></tr>
<tr><td rowspan="2">平成２８年 ２ 月２６日（金）</td><td>集合13時</td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>面接</td></tr>
<tr><td>工学部</td><td>平成２７年１１月２４日（火）</td><td colspan="3">集合９時　試験開始９時30分～</td></tr>
<tr><td>試験場</td><td colspan="4">各志望学部</td></tr>
</table>

合　格　発　表

	農学部	工学部
日　　時	平成２８年３月６日（日）午前１０時	平成２７年１２月１１日（金）午前１０時
場 所 等	農学部掲示板（３日間掲示）	工学部掲示板（３日間掲示）
	合格者には合格通知書を別途郵送します。	選考結果を本人に通知します。

電話その他による合否に関する問い合わせには、いかなる事由があっても応じません。

入学確約書の提出　（工学部合格者のみ）

締 切 日	平成２８年１月４日（月）
提出場所	東京農工大学小金井地区事務部学生支援室入学試験係 〒184-8588　東京都小金井市中町２－２４－１６

「入学確約書」の用紙は別途送付します。

留　意　事　項

⑴　合格者が、平成28年３月15日（火）（農学部）、２月17日（水）（工学部）までに入学手続を完了しないときは、帰国子女入試の合格者としての権利を消失します。

⑵　工学部合格者が入学手続の期日前に入学を辞退する場合には、速やかに辞退届（様式は問わない。）を上記「入学確約書の提出」場所に提出してください。なお、郵送する場合は、「書留」でお願いします。

⑶　本学工学部の帰国子女入試に合格し、入学手続を行った者は、本学農学部の帰国子女入試を受験しても合格者とはなりません。

社会人入試

〔農　学　部〕

趣　　旨

農学部では、社会人としての実践的な経験を通じて、勉学に強い意欲を持った者に高等教育を受ける機会を与えることを目的として社会人入試を実施しています。

実施学科・募集人員

学 科 名	生物生産学科、応用生物科学科、環境資源科学科、地域生態システム学科
募集人員	各学科若干名

農学部では、夜間に授業は開講していません。

出　願　要　件

平成28年３月31日までに満23歳に達し、社会人としての経験を通算５年以上（満５年を含む。）有する者で、次の各号のいずれかに該当するものです。

⑴　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）または中等教育学校を卒業した者および平成28年３月までに卒業見込みの者

⑵　通常の課程による12年の学校教育を修了した者および平成28年３月までに修了見込みの者

⑶　学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の①から⑤までのいずれかに該当する者および平成28年３月31日までにこれに該当する見込みの者

①　外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者

③　専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者

④　文部科学大臣の指定した者

⑤　高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第１号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第２条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

社会人としての経験とは

・公務員・会社員・団体職員・自営業者の就業経験が社会人としての経験に当たります。なお、当該経験に当たる経歴は、「職歴調書」の欄にすべて記載してください。
・全日制の学校に在籍していた期間は社会人としての経験の期間に入りませんが、就業しながら定時制・通信制の学校に在籍していた期間は当該経験に当たります。
・社会人としての経験は、平成28年３月31日において通算５年以上（満５年を含む。）あることが必要です。

・正社員ではなく、派遣社員等として週30時間以上の勤務を定期的にしている（いた）者についても受験を認めることがあります。その場合は、週当たりの勤務時間を40時間で割り、算出した勤務年数の期間が出願日において５年を超えることが明確に証明されている必要があります。なお、有効な証明（出願書類⑦在職証明書欄に書いてあるもの）が提出できない場合、受験を認めないことがあります。

出　願　手　続

⑴　**出願期間**

出願書類の提出は郵送に限ります。

平成28年１月15日(金)から１月21日(木)まで　**17時までに書留速達にて必着**

受付最終日（１月21日17時）までに、書留速達の郵送により到着したものを受理します（必着）。ただし、書留速達で１月19日までの発信局消印のあるものに限り、１月21日17時以降に到着したものも受理します。

郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。

⑵　**提 出 先**

東京農工大学学務部入試課

〒183-8538　東京都府中市晴見町３－８－１

⑶　**提出方法**

本学所定の封筒により、**書留速達で郵送**してください。

⑷　**出願書類**

本要項折り込みの本学所定の用紙を使用してください。

出願書類等に虚偽の記載をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。

提出済の出願書類は、いかなる事由があっても返却しません。

①	入学志願票 （本学所定用紙）	ア．出願後の志望学科の変更は認められません。 イ．入学志願票と他の出願関係書類との記載事項が一致しない場合は、すべて入学志願票の記載事項により、本学において処理します。 ウ．入学志願票裏面の「入学志願票等記入上の注意」を参照し、記入してください。	
②	写真票 （本学所定用紙）	たて４㎝、よこ３㎝の大きさで出願以前３か月以内に撮影した上半身無帽正面のものをはり付けてください。なお、白黒・カラーは問いません。試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。	
③	受験票（本学所定用紙）	受験票送付先の住所等を記入してください。	
④	出身学校調査書等	出　願　要　件	証　明　書　類
		高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）または中等教育学校の卒業者	調査書（発行者において厳封したもの） ただし、次の（ア）～（ウ）に該当する場合には、①卒業証明書に加えて②単位取得証明書または成績通信簿の写し（本人が保管している場合）等の入学志願者が提出できる書類をもって調査書に代えることができます。 ※なお、出身高等学校等において②の資料を発行できない場合は、卒業証明書に加えてその旨を記した証明書等の提出をもって代えることができます。 （ア）「指導に関する記録」が保存年限（５年）を超えている場合 （イ）指導要録の保存年限（20年）を超えている場合

			（ウ）廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合
		上記以外の者	修了証明書、成績証明書、合格証明書等 ※なお、高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）または中等教育学校を中途退学した者で、在学中に単位を取得している教科・科目があれば調査書も併せて提出してください。
⑤	志望理由書 （本学所定用紙）	志望理由・学業への抱負等を記入してください。	
⑥	職歴調書（本学所定用紙）		
⑦	在職証明書 （本学所定用紙）	「社会人としての経験とは」に記載をしている内容（在職期間、所定内労働時間、職種・勤務内容等）について満たしていることを記した第三者からの証明書。なお、複数の就業経験をもって出願要件を満たしている場合は、所定用紙を各自でコピーしてください。 ※自営業者の場合（第三者からの在職証明書の発行ができない場合）は、確定申告書類の写し、納税証明書等を提出してください。	
⑧	受付用・連絡受信用 シール（本学所定用紙）	氏名・性別・志望学科および合格通知書等の送付先の住所を記入してください。	
⑨	受験関係書類送付用封筒 （本学所定封筒）	362円分の郵便切手（速達）をはり付けてください。	

注　　意

（注1）入学時において現職のまま入学しようとする者は、入学手続の際に企業等の所属長の入学承諾書（本学所定様式・合格者に配付）を提出してください。
また、入学時までに退職した（する）場合は、退職（見込）証明書（様式随意）を提出してください。

（注2）出願資格および出願資格を証明する書類について疑問がある場合は、出願前に早めに本学学務部入試課に照会してください。出願書類に不備がある場合は受け付けられませんので、十分ご注意ください。

入学検定料

入学検定料　１７，０００円

⑴　本学所定の入学検定料払込用紙（特別入試用）により検定料17,000円を郵便局・ゆうちょ銀行窓口で払い込んでください。

⑵　払込後、日附印を押した「振替払込受付証明書」を受け取り、**【大学提出用】**を「入学志願票」の所定欄にはり付けてください。
なお、「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行しませんので、大切に保管してください。

⑶　「振替払込受付証明書」の日附印の押印で入学検定料の納入を確認しますので、**入学検定料の納入は、郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口での払込みに限ります。ＡＴＭでの払込みはできません。**

⑷　出願後の入学検定料は、次の場合を除き、一切返還しません。
①　入学検定料を払込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかったまたは出願書類が受理されなかった）場合（返還額　17,000円）
②　入学検定料を誤って二重に払込んだ場合（返還額　17,000円）

上記に該当する場合は、平成28年１月27日（水）までに手続を行ってください（31ページ参照）。

⑸　風水害等の災害および東日本大震災等に伴う入学検定料免除については、31～32ページを参照してください。

選　抜　方　法

⑴　大学入試センター試験を免除し、学力試験、面接、志望理由書、調査書等を総合して選考します。

⑵　採点・評価のポイントと方法および合否判定については、36ページを参照してください。

学力試験出題科目

学　　科	科　目　名	備　　考
生物生産学科	理科（化学、生物から１科目選択）、英語	・学力試験の内容は、一般入試前期日程教科・科目と同じです。 ・理科は出願時に届け出た科目とします。
応用生物科学科		
環境資源科学科	理科（物理、化学、生物から１科目選択）、英語	
地域生態システム学科		

試験日時・試験場

試験日時	平成２８年２月２５日（木）	10:50～12:10 理科	13:40～14:40 英語
	平成２８年２月２６日（金）	集合13時 面接	
試験場	農学部		

合　格　発　表

日　　時	平成２８年３月６日（日）午前１０時
場所等	農学部掲示板（３日間掲示）
	合格者には合格通知書を別途郵送します。

電話その他による合否に関する問い合わせには、いかなる事由があっても応じません。

留　意　事　項

合格者が、平成28年３月15日(火)までに入学手続を完了しないときは、社会人入試の合格者としての権利を消失します。

私費外国人留学生入試

〔農学部・工学部〕

実施学部・学科・募集人員

学　部	学　　科	募集人員
農　学　部	生物生産学科 応用生物科学科 環境資源科学科 地域生態システム学科 共同獣医学科	各学科若干名
工　学　部	生命工学科 応用分子化学科 有機材料化学科 化学システム工学科 機械システム工学科 物理システム工学科 電気電子工学科 情報工学科	各学科若干名

出　願　要　件

次の⑴、⑵、⑶、⑷のすべてに該当する者です。

⑴　日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者は除く。）

⑵　出入国管理および難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者または受験の際に有する見込みのある者で、次のいずれかに該当するもの

①　外国において学校教育における12年の課程（注）を修了した者もしくは平成28年（2016年）３月までに修了見込みの者またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）

（注）「外国において学校教育における12年の課程」とは、地理的、場所的に外国で、滞在国において制度上正規の学校教育に位置づけられたものであることを要します。外国にあるインターナショナルスクールやアメリカンスクール等の出身者は、この要件①によって出願が認められないケースや出願資格の確認に時間がかかる場合があるので、必ず本学学務部入試課に問い合わせのうえ、平成27年12月25日（金）までに必要な書類を提出してください。

②　スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、18歳に達したものまたは平成28年（2016年）３月31日までに18歳に達するもの

③　ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資資格（ライフェを含む。）を有する者で、18歳に達したものまたは平成28年（2016年）３月31日までに18歳に達するもの

④　フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、18歳に達したものまたは平成28年（2016年）３月31日までに18歳に達するもの

⑤　外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設であって、その教育活動等について、アメリカ合衆国カリフォルニア州に主たる事務所が所在する団体であるウェスタン・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ、同コロラド州に主たる事務所が所在する団体であるアソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナルまたはグレート・ブリテンおよび北部アイルランド連合王国ハンプシャー市に主たる事務所が所

在する団体であるカウンセル・オブ・インターナショナル・スクールズの認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者で、18歳に達したものまたは平成28年３月31日までに18歳に達するもの

⑥　本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成28年３月31日までに18歳に達するもの
　なお、入学資格審査を希望する者は、必ず本学学務部入試課に問い合わせのうえ、平成27年12月25日（金）までに本学学務部入試課へ必要な書類を提出してください。

⑶　独立行政法人日本学生支援機構が平成27年（2015年）６月または11月に実施する「平成27年度（2015年度）日本留学試験」を受験した者（日本留学試験で受験を課する教科等は、27～28ページを参照してください。）

⑷　英語検定試験
農学部：次の英語検定試験のいずれかの基準を満たしている者
　　ＴＯＥＦＬ　470点以上（Paper-Based)、52点以上（Internet-Based)
　　ＴＯＥＩＣ　500点以上
工学部：ＴＯＥＦＬまたはＴＯＥＩＣを受験した者

出　願　手　続

⑴　**出願期間**
平成28年１月25日(月)から２月３日(水)まで（土日・祝日を除く。）10時～12時、13時～16時

⑵　**提 出 先**
東京農工大学学務部入試課
〒183-8538　東京都府中市晴見町３－８－１

⑶　**提出方法**
上記出願期間中に、**持参したものを受理します。**
やむを得ず持参できない理由がある場合に限り、受付最終日（２月３日16時）までに、書留速達の郵送により到着したものを受理します（必着)。ただし、出願書類に記入もれ、その他の不備がある場合は受理しません。
なお、書留速達で２月１日までの発信局（日本国）消印のあるものに限り、２月３日16時以降に到着したものについても受理します。
郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。

⑷　**出願書類**
本要項折り込みの本学所定の用紙を使用してください。
出願書類等に虚偽の記載をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。
提出済の出願書類は、いかなる事由があっても返却しません。

①	入学志願票 （本学所定用紙）	ア．出願後の志望学科の変更は認められません。 イ．入学志願票と他の出願関係書類との記載事項が一致しない場合は、すべて入学志願票の記載事項により、本学において処理します。 ウ．入学志願票裏面の記入上の注意を参照し、記入してください。

<table>
<tr><td>②</td><td>写真票
（本学所定用紙）</td><td colspan="2">たて４㎝、よこ３㎝の大きさで出願以前３か月以内に撮影した上半身無帽正面のものをはり付けてください。白黒・カラーは問いません。
なお、試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。</td></tr>
<tr><td>③</td><td>受験票（本学所定用紙）</td><td colspan="2">受験票送付先の住所等を記入してください</td></tr>
<tr><td rowspan="5">④</td><td rowspan="5">卒業（見込）証明書
および成績証明書</td><td>出　願　要　件</td><td>証　明　書　類</td></tr>
<tr><td>出願要件(2)①、⑤および⑥の者</td><td>・卒業（修了）証明書または同見込証明書
・成績証明書（高等学校に相当する課程すべてのもの）</td></tr>
<tr><td>出願要件(2)②の者</td><td>・国際バカロレア資格証書の写し
・最終試験６科目の成績評価証明書</td></tr>
<tr><td>出願要件(2)③の者</td><td>・成績の記載されている一般的大学入学資格証明書
(Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife)</td></tr>
<tr><td>出願要件(2)④の者</td><td>・バカロレア資格証書の写し
・資格試験成績証明書</td></tr>
<tr><td>⑤</td><td>平成27年度日本留学試験成績通知書（写）</td><td colspan="2">平成27年度日本留学試験の６月および11月の試験を両方受験している者は、自身が希望するいずれかの試験の成績通知書（写）を提出してください。</td></tr>
<tr><td>⑥</td><td>TOEFL （Paper-Based・Internet-Based）のいずれか、または TOEIC の成績証明書</td><td colspan="2">出願時において有効な成績証明書（２年間有効）の原本（事務局にて発行されたもの）</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>健康診断書
（本学所定用紙）</td><td colspan="2">視力、聴力、結核その他の疾病および異常等について医師が作成したもの</td></tr>
<tr><td>⑧</td><td>受付用・連絡受信用
シール（本学所定用紙）</td><td colspan="2">氏名・性別・志望学科および受験票、合格通知書等の送付先の住所を記入してください。</td></tr>
<tr><td>⑨</td><td>履歴書（本学所定用紙）</td><td colspan="2">年齢は平成28年４月１日現在で記入し、学歴・職歴等は日本語で記入してください。また、学部研究生等の非正規生であったことの履歴については、【職歴等】の欄に記入してください。</td></tr>
<tr><td>⑩</td><td>住民票または旅券の写し</td><td colspan="2">在留資格および在留期間が明記されたもの</td></tr>
<tr><td>⑪</td><td>受験関係書類送付用封筒
（本学所定封筒）</td><td colspan="2">362円分の郵便切手（速達）をはり付けてください。</td></tr>
</table>

注　　意

（注１）出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、**必ず日本語訳を添付してください。**本人の翻訳で結構です。

（注２）成績証明書の返還を希望する者は、事前に本学学務部入試課へご連絡ください。

入学検定料

入学検定料　１７，０００円

(1)　本学所定の入学検定料払込用紙（特別入試用）により検定料17,000円を郵便局・ゆうちょ銀行窓口で払込んでください。

⑵　払込み後、日附印を押した「振替払込受付証明書」を受け取り、**【大学提出用】**を「入学志願票」の所定欄にはり付けてください。
　なお、「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行しませんので、大切に保管してください。

⑶　「振替払込受付証明書」の日附印の押印で入学検定料の納入を確認しますので、**入学検定料の納入は、郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口での払込みに限ります。ＡＴＭでの払込みはできません。**

⑷　払込み済の入学検定料は、次の場合を除き、一切返還しません。
①　入学検定料を払込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかったまたは出願書類が受理されなかった）場合（返還額　17,000円）
②　入学検定料を誤って二重に払込んだ場合（返還額　17,000円）

上記に該当する場合は、平成28年２月５日(金)までに手続を行ってください（31ページ参照）。

⑸　風水害等の災害および東日本大震災等に伴う入学検定料免除については、31～32ページを参照してください。

選　抜　方　法

大学入試センター試験を免除し、本学が実施する学力検査、面接試験の成績、日本留学試験の成績および各種証明書等を総合して行います。

採点・評価のポイントと方法および合否判定については、36ページを参照してください。

⑴　日本留学試験の受験教科・科目等

農学部

①　出題言語は日本語とする。
②　受験を課す教科・科目

学　　科	日本留学試験で受験を課す教科・科目名	
生物生産学科 応用生物科学科 共同獣医学科	日本語	
	数　学	コース２
	理　科	化学、生物の２科目
環境資源科学科 地域生態システム学科	日本語	
	数　学	コース２
	理　科	物理、化学、生物から２科目選択

③　配点

学　科	項　　目	日本語	数　学	理　科	面　接	合　計
全学科	日本留学試験	２００	２００	２００	――	６００
	本学の学力検査	２００	――	――	――	２００
	面接試験	――	――	――	２００	２００
	計	４００	２００	２００	２００	１０００

工学部

① 出題言語は日本語または英語のどちらでもよい。

② 受験を課す教科・科目

学　　科	日本留学試験で受験を課す教科・科目名	
生　命　工　学　科	日本語	
	数　学	コース２
	理　科	物理、化学、生物から２科目選択
応用分子化学科 有機材料化学科 化学システム工学科	日本語	
	数　学	コース２
	理　科	物理、化学の２科目
機械システム工学科 物理システム工学科 電気電子工学科 情　報　工　学　科	日本語	
	数　学	コース２
	理　科	物理と「化学、生物から１科目選択」の計２科目

③ 配点

学　科	項　　目	日本語	数　学	理　科	面　接	合　計
全学科	日本留学試験	２００	２００	２００	——	６００
	本学の学力検査	２００	——	——	——	２００
	面　接　試　験	——	——	——	２００	２００
	計	４００	２００	２００	２００	１０００

試験日時・試験場

学力検査・面接試験		試験日時・集合場所	試　　験　　場
学力検査［日本語］ （辞書の持込みを認めます。電子辞書可）	農学部・工学部	平成28年（2016年）２月25日（木） ９：３０～１１：００	東京農工大学農学部構内 東京都府中市幸町３－５－８
面　接 （口頭試問を含みます。）	農学部	平成28年（2016年）２月26日（金） 13時　農学部集合	東京農工大学農学部構内 東京都府中市幸町３－５－８ 電話：042-367-5546
	工学部	平成28年（2016年）２月26日（金） 13時　工学部集合	東京農工大学工学部構内 東京都小金井市中町２－２４－１６ 電話：042-388-7014

合　格　発　表

日　時	平成２８年３月６日（日）午前１０時
場所等	各志望学部の掲示板（３日間掲示）

合格者には合格通知書と入学手続書類等を別途郵送します。

なお、情報提供の一環として、本学ホームページ（http://www.tuat.ac.jp/）にも、３月６日（日）午前10時30分頃から３日間、合格者の受験番号を掲載する予定ですが、公式の通知は掲示および送付する合格通知書によります。

電話その他による合否に関する問い合わせには、いかなる事由があっても応じません。

「正解または解答例」の開示

日　時	平成２８年３月９日（水）午前１１時頃
本学のホームページ（http://www.tuat.ac.jp/）開示期間　７日間	

留　意　事　項

合格者が、平成28年３月15日（火）までに入学手続を完了しないときは、私費外国人留学生入試の合格者としての権利を消失します。

各特別入試に共通する事項

受験上および修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害（学校教育法施行令第22条の３に定める障害の程度）等のある者で、受験上および修学上の配慮を必要とする者は、出願前までのできるだけ早い時期に相談してください。

なお、申請内容によっては、本学の試験日までに対応できず、配慮できないこともありますので、なるべく早く申し出てください。

⑴　事前相談の方法

事前相談に当たっては、「⑵　申請書の記入事項」に従い申請書を作成し、医師の診断書などの必要な書類を添付して提出してください。なお、必要な場合は、本学において志願者等との面談等を行います。

⑵　申請書の記入事項（Ａ４判縦。様式は随意）

平成　年　月　日

東京農工大学長　殿

フリガナ
氏　　名
生年月日・性別
住　　所　〒
電話番号

東京農工大学を受験したいので、下記のとおり事前に相談します。

記

1．志願する学部・学科
2．選抜試験名（推薦入試Ⅱ、帰国子女入試等）
3．障害等の種類、程度
4．受験上希望する配慮事項
5．修学上希望する配慮事項
6．次の資料を添付してください。
　診断書（原本）、障害者手帳等（写）、大学入試センター試験受験上の配慮事項決定通知書（写）（推薦入試Ⅱのみ）、その他参考となる資料等

⑶　提出・問い合わせ先

東京農工大学学務部入試課入学試験係
〒183-8538　東京都府中市晴見町３－８－１
電話　042-367-5837、5544

入学検定料の返還請求の取扱い

次の事項を記載した「納付金返還申出書」を作成し、本学学務部入試課へ各期日までに郵送してください。

なお、「振替払込受付証明書（大学提出用）」を未提出の場合には、必ず同封してください。
返還には受理後２か月程度の期間を要します。なお、返還にかかる振込手数料は請求者の負担とします。

納付金返還申出書（Ａ４判縦。様式は随意）

平成　年　月　日

東京農工大学　御中

下記のとおり、入学検定料の返還を申し出ます。

１．返還請求の理由・入試の種類
２．返還金額
３．氏名（フリガナ）
４．捺印
５．現住所
６．連絡先電話番号
７．振込口座

【銀行・信用金庫・組合などの場合】
金融機関名・支店名・預金種目・口座番号・口座名義（志願者本人名義に限る）

【郵便局・ゆうちょ銀行の場合】
通帳記号・通帳番号・店番・預金種目・口座番号・口座名義（志願者本人名義に限る）
※店番・口座番号等が不明の場合は郵便局にお問い合わせください。

風水害等の災害に伴う入学検定料の免除について

本学では、風水害等の災害を受ける等やむを得ない事情により、入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合には、各入学試験において入学検定料を免除することがあります。
入学検定料免除の要件および申請方法については、学務部入試課まで問い合わせてください。

【問合せ先】東京農工大学学務部入試課　TEL：042-367-5837、5544

東日本大震災で被災した入学志願者の入学検定料の免除について

本学では、東日本大震災および福島第一原子力発電所事故により被害を受けた方の経済的負担を軽減し、受験者の進学機会の確保を図るために、平成27年10月入学および平成28年４月入学の志願者（学部および大学院）に対し、次のとおり入学検定料免除の措置を行います。

⑴　検定料免除の対象者

平成27年10月入学および平成28年４月入学の志願者（学部および大学院）のうち、次の各号のいずれかに該当する者。

①　東日本大震災において指定された災害救助法適用地域で被災した者で、次のいずれかに該当する者

ア　主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊・全焼、大規模半壊、半壊・半焼、流失した場合

イ　主たる家計支持者が死亡または行方不明の場合

②　主たる家計支持者の居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域または避難指示解除準備区域に指定された者

⑵　免除申請の方法

⑴に該当する者は、⑷の学務部入試課へ出願期間の初日までに電話で問い合わせのうえ、次のとおり申請してください。

申請に当たっては、『検定料免除申請書』を作成し、⑶の証明書等を添付のうえ、出願期間中に出願書類とともに提出してください。

なお、この場合、検定料の払込みは要しませんので、出願に当たっては、出願書類中の「入学志願票」に「振替払込受付証明書」をはり付ける必要はありません。

ただし、出願時までに証明書等が取得できない者は、検定料を払い込んだうえ、『検定料免除申請書』および『納付金返還申出書』を作成し、出願期間中に出願書類とともに提出してください。この場合は、後日、証明書等を⑷の学務部入試課へ提出してください。

※　『検定料免除申請書』および『納付金返還申出書』の各書式については、本学のホームページ（URLは次のとおり）から、PDF ファイルをダウンロードして使用してください。パソコンを利用できない方は、⑷の学務部入試課へご連絡ください。

「東京農工大学トップページ」→「入試情報」→「学部－入試情報－」→「重要なお知らせ」

掲載 URL：http://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_gakubu/nyushi_gakubu_info/kenteiryo_menjyo/index.html

⑶　申請の際に添付を要する証明書等

⑴の①のアに該当する者

市区町村が発行する「罹災証明書」

⑴の①のイに該当する者（次の①および②の書類とも添付してください。）

①主たる家計支持者の死亡が確認できる書類または行方不明の事実が確認できる書類

②志願者と主たる家計支持者の関係を確認できる書類

⑴の②に該当する者

市区町村が発行する「被災証明書」

※　証明書等は「写し」でも可とします。また、提出いただいた証明書等は返却しません。

⑷　問い合わせ先

東京農工大学学務部入試課入学試験係

〒183-8538　東京都府中市晴見町3－8－1

TEL：042-367-5837、5544

受験上の注意

⑴　受験者は、試験当日必ず本学から交付された受験票を持参してください。
⑵　私費外国人留学生入試の受験者は、本学の受験票のほかに平成27年度日本留学試験の受験票も持参してください。
⑶　本学の受験票は、入学手続の際も必要となりますので、紛失しないよう保管しておいてください。
⑷　携帯電話・スマートフォン等は、試験室に入る前に必ず電源を切ってください。また、これらを時計として使用することは認めません。当日の取扱いについては、監督者の指示に従ってください。従わない場合は、不正行為とみなすことがあります。
⑸　帰国子女入試（農学部）および社会人入試の受験者は、英文字や地図等が印刷されている上着等は着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。

入　学　手　続

入学手続の詳細は、合格通知書と同時に通知します。

⑴　入学手続方法

①　入学料を納入し、入学手続書類を期日までに必着で郵送してください。
②　やむを得ず郵送できない場合は、必ず事前に連絡してください。

特別入試の種類	推薦入試Ⅱ・帰国子女入試（工学部）	帰国子女入試（農学部）・社会人入試 私費外国人留学生入試
期　　日	平成２８年２月１７日（水）16時必着	平成２８年３月１５日（火）16時必着
郵送先	東京農工大学学務部学生総合支援課　〒183-8538　東京都府中市晴見町３－８－１ 問い合わせ先電話　042-367-5537	
その他	「書留速達」で、必ず本学への配達日を確認してから送付してください。	

⑵　納入金

納入金	入学料	282,000円
	授業料	267,900円（平成28年度前期分）年額：535,800円

①　授業料の納入については、入学後の納入（前期分：平成28年５月１日から５月31日まで、後期分：平成28年11月１日から11月30日まで）となります。
②　在学中に授業料改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。
③　入学料および授業料の納入方法は、後日お知らせします。

⑶　提出書類

①　本学受験票
②　大学入試センター試験受験票（推薦入試Ⅱのみ）
③　日本留学試験受験票（私費外国人留学生入試のみ）
④　その他の提出書類は、合格通知書と同時に別途通知します。

入試情報開示

（推薦入試Ⅱのみ。ただし工学部推薦入試Ⅱでは、第二次選考合格者に限る。）

⑴　本学では受験者本人から開示請求があれば、平成28年度入学試験の試験成績を開示します。
　開示を希望する受験者は、この要項に添付されている「試験成績開示請求申込書」で、請求期間内に申し込んでください。
　なお、請求にあたっては、**本学の受験票が必要となりますので、紛失しないように注意してください。**
　また、個人情報保護の観点から、本人以外の請求は、理由のいかんにかかわらず受け付けません。

⑵　入試情報の公表

①「東京農工大学入試情報」を発行し、公表しています。平成27年度の「入試情報」を希望する場合は、学務部入試課へ申し込んでください。

②「入試情報」の申し込みは、請求用封筒に角形２号の返信用封筒を入れ、表のあて名の横に「入試情報請求」と朱書きで明記してください。
　なお、返信用封筒には215円分切手をはり付け、「送り先」および「ゆうメール」と記載してください。「ゆうメール」による返信の際、封筒の一部を開封したまま送付しますので、ご了承願います。

『平成27年度「入試情報」』の主な内容

◇学部１年次入学試験　平成28（平成27年度実施）年度入試情報
　〇平成28年度入学試験概要等
　・入学試験の種類
　・日程
　・入試における変更点
◇平成27年度入学試験結果
　・志願者数、受験者数、合格者数、入学者数等
　・合格最高・最低・平均点
　・志願者・合格者の男女比・現浪比・都道府県別調べ
　・平成27年度入試の採点・評価と合否判定等について
　・平成27年度入学試験問題
　・平成27年度入学試験正解または解答例
◇学部編入学試験　平成28（平成27年度実施）年度入試情報
◇入試Ｑ＆Ａ

『平成28年度「入試情報」』は平成28年６月中旬に発行を予定しています。

個人情報の取扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」および「国立大学法人東京農工大学プライバシーポリシーに関する規程」に基づいて、次のとおり取り扱います。

⑴　出願書類に記載された個人情報については、①　入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②　合格発表、③　入学手続業務を行うために利用します。

⑵　入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

⑶　推薦入試においては、国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、本学の受験番号、大学入試センター試験の受験番号に限って、合格および入学手続等に関する個人情報を独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に送付します。

⑷　入学者の個人情報については、①　教務関係（学籍、修学指導等）、②　学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③　授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

⑸　上記 ⑴ ～ ⑷ の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部または一部を提供します。

その他の注意

⑴　出願書類等に虚偽の記載をした場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

⑵　出願要件等について疑問がある場合には、願書提出前に学務部入試課に照会してください。

⑶　入学後、本人の申込みに伴い、入学料・授業料免除および奨学金団体の制度によっては、出願時の調査書、成績証明書および入学試験の成績を使用することがあります。

⑷　災害等により不測の事態が発生した場合、入試に関する情報提供は主に本学ホームページおよび携帯サイトにより行いますので、受験の直前は特に注意してください。

【ホームページ】
東京農工大学トップページ＞ニュース
http://www.tuat.ac.jp/

【携帯サイト】
http://daigakujc.jp/tuat/
対応する携帯電話で読み取ることができます。

本要項に関する問い合わせ先

東京農工大学学務部入試課
〒183-8538　東京都府中市晴見町３－８－１
電話　042－367－5837、5544

農学部
東京農工大学府中地区事務部学生支援室教務第二係
〒183-8509　東京都府中市幸町３－５－８
電話　042－367－5546

工学部
東京農工大学小金井地区事務部学生支援室入学試験係
〒184-8588　東京都小金井市中町２－24－16
電話　042－388－7014

受付時間　月曜日から金曜日まで　９：00～12：00　13：00～17：00（夏季休業日・年末年始・土日・祝日を除く。）
電話等による問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

入学者選抜における採点・評価のポイントと方法および合否判定について

選抜の種類		採点・評価のポイントと方法	合否判定について
農学部	推薦入試Ⅱ	大学入試センター試験の成績、推薦書、調査書および志望理由書により評価する。	推薦書、調査書および志望理由書により、農学部における適性および学習意欲を量る。適性と判断された者について、大学入試センター試験の得点の高い順から合格者とする。
	帰国子女入試	学力試験、面接の成績および成績証明書等により評価する。	学力試験、面接、成績証明書等について評価を行い、学科への適性を勘案しつつ、原則として評価値の高い順から合格者とする。
	社会人入試	学力試験、面接、志望理由書、調査書等により評価する。	志望理由書により、農学部における適性および学習意欲を量る。 学力試験、面接、調査書等について評価を行い、学科への適性を勘案しつつ、原則として評価値の高い順から合格者とする。
	私費外国人留学生入試	学力検査、面接、日本留学試験の成績および成績証明書等により評価する。	学力検査、面接、日本留学試験の総合成績の高い順に合格者とする。
工学部	推薦入試Ⅱ	大学入試センター試験の成績、推薦書、調査書、志望理由書、小論文および面接により評価する。	推薦書、調査書、志望理由書、小論文および面接により、工学部における適性および学習意欲を量る。適性と判断された者について、大学入試センター試験の得点を65％(585点)以上獲得した者を合格とする。ただし、第二次選考の評価によっては60％(540点)以上であるなら合格となる場合がある。
	帰国子女入試	小論文、面接、志望理由書および成績証明書等により評価する。面接においては、全学科口述による簡単な基礎学力テストを行う。なお、生命工学科、電気電子工学科、情報工学科は小論文試験を行わない。	志望理由書および成績証明書等により、工学部における適性および学習意欲を量る。小論文および面接は点数化し、その得点の高い順から合格者とする。
	私費外国人留学生入試	学力検査、面接、日本留学試験の成績および成績証明書等により評価する。	学力検査、面接、日本留学試験の総合成績の高い順に合格者とする。

成績開示請求申込みについての注意事項

１．開示情報の内容（試験実施年の試験成績に限る。）

試験成績

ａ）一般入試

ア）個別学力検査各科目の得点のランク

（満点の10％の点数で区切ったランクで表示）

イ）個別学力検査合計点のランク

（満点の10％の点数で区切ったランクで表示）

ウ）大学入試センター試験各科目得点

エ）大学入試センター試験合計点

オ）第１志望学科における総得点のランク

（合格最低点を基準とし、上下20点刻みのランクで表示）

ｂ）特別入試（推薦入試Ⅱのみ。ただし工学部推薦入試Ⅱでは、第二次選考合格者に限る。）

ア）大学入試センター試験各科目得点

イ）大学入試センター試験合計点

２．請求方法

以下の書類を取りそろえ、請求窓口に郵送するか、持参してください。

ａ）成績開示請求申込書

ｂ）本学発行の受験票

請求申込みは受験者本人だけができます。

本人確認のため、本学の受験票（原本）を同封してください。

受験票を紛失した場合は、**大学入試センター受験票**（原本）と、本人を確認できる**身分証明書**（運転免許証等）を持参して提示してください。

ｃ）成績表送付用封筒（１通）

本人の住所・氏名を明記のうえ、392円分切手（簡易書留郵便代金分）をはった定形封筒（規格、長形３号：12㎝×23.5㎝）を同封してください。（複数の選抜について請求する場合も封筒は１通です。）

３．請求期間

試験実施年（前年12月までに実施した場合は翌年）の**５月11日から６月10日まで**（土日、祝日および創立記念日（５月31日）を除く）とします。（消印日有効）

ただし、持参の場合は、９時から12時および13時から17時までとします。

４．開示方法

請求のあった成績表は、成績開示請求申込書を受理した日から30日以内に**郵便（簡易書留郵便）**により本人あてに送付します。

５．請求窓口

東京農工大学学務部入試課入学試験係

〒183-8538　東京都府中市晴見町3-8-1　　電話042－367－5837

（参考）平成27年度学部別志願者・合格者・入学者数一覧

平成27年４月１日現在

区分			農学部	工学部	備考
入学定員			300人	521人	
一般入試	前期日程試験	募集人員	203	320	
		志願者数	809(409)	914(217)	
		合格者数	224(116)	346(76)	
		入学者数	215(109)	326(71)	
	後期日程試験	募集人員	62	150	
		志願者数	695(389)	1,525(359)	
		合格者数	74(38)	185(46)	
		入学者数	61(30)	152(38)	
小計（入学者）			276(139)	478(109)	1）前期日程試験募集人員には、帰国子女、社会人および私費外国人留学生の若干名を含みます。 2）本表には国費および政府派遣外国人留学生を含みません。 3）（　　）内は女子数で内数を示します。 4）推薦入試Ⅰは平成27年度入試をもって廃止となります。
特別入試	ゼミナール	募集人員	3	／	
		志願者数	26(9)	／	
		合格者数	8(2)	／	
		入学者数	8(2)	／	
	SAIL	募集人員	／	10	
		志願者数	／	31(4)	
		合格者数	／	12(2)	
		入学者数	／	12(2)	
	推薦入試Ⅰ	募集人員	／	3	
		志願者数	／	7(1)	
		合格者数	／	2(1)	
		入学者数	／	2(1)	
	推薦入試Ⅱ	募集人員	32	38	
		志願者数	241(155)	165(48)	
		合格者数	37(25)	43(10)	
		入学者数	37(25)	43(10)	
	帰国子女	募集人員	若干名	若干名	
		志願者数	2(1)	17(2)	
		合格者数	0	6(0)	
		入学者数	0	3(0)	
	社会人	募集人員	若干名	／	
		志願者数	1(1)	／	
		合格者数	0	／	
		入学者数	0	／	
	私費外国人	募集人員	若干名	若干名	
		志願者数	2(2)	27(11)	
		合格者数	0(0)	3(0)	
		入学者数	0(0)	3(0)	
小計（入学者）			45(27)	63(13)	
入学者合計			321(166)	541(122)	

交　通　案　内

農　学　部　（東京都府中市幸町３－５－８）

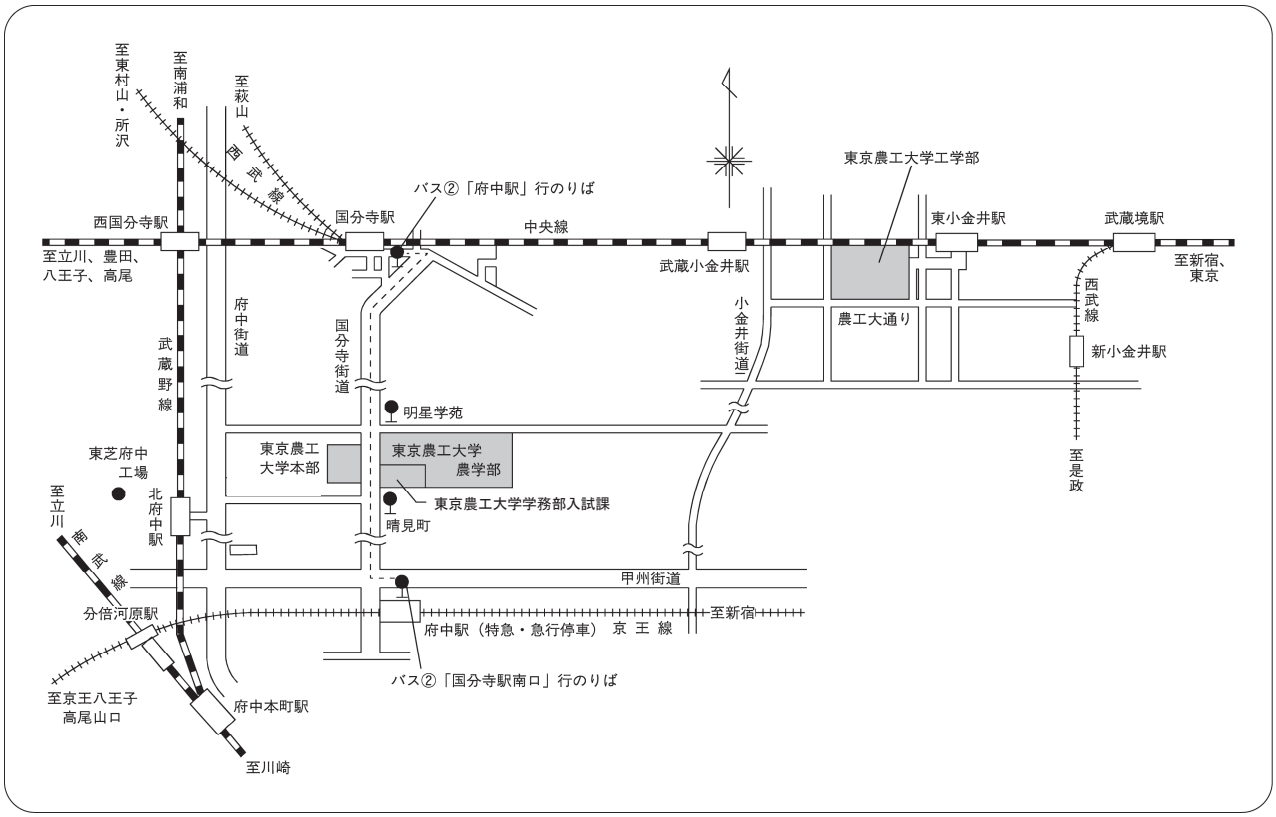
中央線　国分寺駅（新宿から約 30 分）
　　2番乗場　南口から府中駅行きバス（明星学苑経由）約 10 分　晴見町（東京農工大学前）下車

京王線　府中駅（新宿から約 30 分）
　　2番乗場　バスターミナルから　国分寺駅南口行きバス（明星学苑経由）
　　約 7 分　晴見町（東京農工大学前）下車

武蔵野線　北府中駅から徒歩約 12 分

工　学　部　（東京都小金井市中町２－24－16）

中央線　東小金井駅（新宿から約 24 分）
　　南口から徒歩約８分
　　武蔵小金井駅（立川から約 13 分）
　　南口から徒歩約 20 分



所　在　地

本　部　　東京都府中市晴見町３－８－１
農学部　　東京都府中市幸町３－５－８
工学部　　東京都小金井市中町２－24－16
http://www.tuat.ac.jp/

入学試験に関する問い合わせ先

◎　東京農工大学学務部入試課入学試験係
〒183－8538　東京都府中市晴見町 3-8-1
電話　042-367-5837、5544
受付時間
月曜日～金曜日（土日、祝日を除く）
9:00～12:00、13:00～17:00

電話等による問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。